

第3回長瀬町地域創生推進会議

平成27年12月2日（水）午後2時
役場3階会議室

次 第

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 議題
 - 1) 長瀬町総合戦略（骨子案）について
 - 2) その他
- 4 閉 会

長瀨町総合戦略

(骨子案)

平成 27 年 11 月 24 日現在

長 瀨 町

目 次

第1章 基本的な考え方	1
1. 総合戦略策定の趣旨	1
2. 計画の位置づけ	2
3. 計画の期間	2
第2章 総合戦略の策定・推進方針	3
1. 政策5原則を踏まえた取り組みの推進	3
2. 計画の進捗管理	3
第3章 総合戦略の方向性・展開	4
基本方針1 観光産業を軸とした地域の雇用の創出	5
基本方針2 新しい人の流れを創りだす定住・交流の活性化	9
基本方針3 「長瀬で出会い、長瀬で育てる」若年層への支援	12
基本方針4 町民の幸せな生活を支えるコミュニティの創造	14

第1章 基本的な考え方

1. 総合戦略策定の趣旨

我が国の総人口は、平成20年をピークに人口減少局面を向かえており、国立社会保障・人口問題研究所の「日本の将来推計人口（平成24年1月推計）」によると2060年には約8,600万人、2110年には約4,300万人まで減少するとされています。

また、東京圏への人口集中も続いており、平成25年時点で東京、埼玉、千葉、及び神奈川の一都三県に日本の総人口の約28%が住んでいます。人口減少と東京圏への人口集中という現状のなか、それぞれの地域が住みよい環境を確保し、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくことが、喫緊の課題となっています。

このような中、平成26年5月、「日本創成会議分科会」が将来推計人口を発表したことを受け、政府は、同年9月に地方創生担当大臣と、「まち・ひと・しごと創生本部」を新設・設置しました。さらに、同年11月には「まち・ひと・しごと創生法」（以下、「創生法」）が国会で可決、同年12月に「まち・ひと・しごと創生総合戦略」（以下、「総合戦略」）及び「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」（以下、「長期ビジョン」）が閣議決定されました。

長期ビジョンでは、我が国が目指すべき将来の方向として、「将来にわたって活力ある日本社会を維持」を掲げ、人口減少に歯止めをかけていくための今後の基本的視点として、「①東京一極集中の是正、②若い世代の就労・結婚・子育ての希望の実現、③地域の特性に応じた地域課題」の解決の三つを挙げています。

長瀬町では今後、人口減少、少子高齢化が進行し、総人口は2040年には、約5,000人、2060年には約3,000人となることが推計されます。

これに対して長瀬町では、4つの視点からめざすべき将来の方向を定め、これに基づく各種施策の推進による自然増減と社会増減と一定の人口増を見込み、2040年に6,700人台、2060年に5,700人台の人口規模を維持し、人口構造の若返ることを目指した将来展望を「長瀬町人口ビジョン」として定めました。

この将来展望の実現に向けて、「しごとづくり」「ひとづくり」そして「まちづくり」が連動した効果的な施策を推進するため、「長瀬町総合戦略」を策定します。

2. 計画の位置づけ

本戦略は、「まち・ひと・しごと創生法」第10条に基づく「市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略」であり、本町における人口の現状と今後の展望を示した「人口ビジョン」を踏まえて、国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を勘案するとともに、県と調整を図りながら策定するものです。

3. 計画の期間

本戦略の期間は、平成27年度から平成31年度までの5年間とします。なお、社会環境の変化や施策の進捗状況等に変化があった場合、適宜見直しを行います。

第2章 総合戦略の策定・推進方針

1. 政策5原則を踏まえた取り組みの推進

国の総合戦略に盛り込まれた「政策5原則」（自立性、将来性、地域性、直接性、結果重視）の趣旨を踏まえ、効果的な施策の推進を図ります。

■国の総合戦略における政策5原則抜粋

(1) 自立性

各施策、構造的な問題に対処し、地方公共団体等の自立につながるようにする。

(2) 将来性

地方が自主的かつ主体的に、前向きに取り組むことを支援する施策に重点を置く。

(3) 地域性

各地域の実態に合った施策を支援することとし、各地域は客観的データに基づき実状分析や将来予測を行い、「地方版まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定するとともに、同戦略に沿った施策を実施できる枠組みを整備する。

(4) 直接性

限られた財源や時間の中で、最大限の成果を上げるため、施策を集中的に実施する。住民代表・産官学金労の連携を促すことにより、政策の効果をより高める工夫を行う。

(5) 結果重視

明確なPDCAメカニズムの下に、短期・中期の具体的な数値目標を設定し、政策効果を客観的な指標により検証し、必要な改善等を行う。

※国「まち・ひと・しごと創生総合戦略」より一部抜粋

2. 計画の進捗管理

本戦略は、町民、地域、団体、企業、行政など町全体で共有し、協働して推進する計画であるため、計画策定（Plan）、推進（Do）、点検・評価（Check）、改善（Action）の各過程においても、町全体が関わり、高い実効性を確保することが必要となります。

そのため、庁内の策定・推進組織として、町長を本部長とする「長瀬町地域創生本部」を置くとともに、有識者会議として「長瀬町地域創生推進会議」を設置します。

また、本戦略の推進にあたっては、政策分野ごとの基本方針と具体的な施策を示し、各施策の効果を客観的に検証できる指標（重要業績評価指標（KPI））を設定し、PDCAサイクルにより、実効性を高めます。

第3章 総合戦略の方向性・展開

本戦略は、「長瀬町人口ビジョン」における将来展望を達成するため、国の4つの政策パッケージを考慮した4つの基本方針を定め、定住促進、若者の支援、産業の振興等に取り組みます。

長瀬町人口ビジョン

2040年に6,700人台、2060年に5,700人台の人口規模を維持するとともに、人口構造の若返りを目指す。



長瀬町総合戦略

基本方針

1
観光産業を軸とした
地域の雇用の創出

2
新しい人の流れを創り出す
定住・交流の活性化

3
「長瀬で出会い、長瀬で
育てる」若年層への支援

4
町民の幸せな生活を支える
コミュニティの創造

具体的な施策

- 1. 観光資源の魅力向上 ●●、●●、●●
- 2. 観光振興のための基盤づくり ●●、●●、●●
- 3. 雇用の場の確保 ●●、●●、●●

- 1. 人の流れを生み出す環境・仕組みづくり ●●、●●、●●
- 2. UJターン推進 ●●、●●、●●

- 1. 結婚に向けた支援 ●●、●●、●●
- 2. 妊娠・出産に関する支援 ●●、●●、●●
- 3. 子育てに関する支援 ●●、●●、●●
- 4. 教育・進学に関する支援 ●●、●●、●●

- 1. 災害に強いまちづくり ●●、●●、●●
- 2. インフラの整備 ●●、●●、●●
- 3. 地域コミュニティの活性化 ●●、●●、●●
- 4. 郷土愛の醸成 ●●、●●、●●

実施事業

基本方針 1

観光産業を軸とした地域の雇用の創出

基本的方向

長瀬町に根付く地域資源を最大限に活用しながら、町の基幹産業である観光産業や6次産業をはじめとした多様な形態の産業振興に取り組むことにより、町内の就労の場を増やすとともに、それに伴う若者等の雇用受け皿の拡大を促進します。

■【平成31年度の数値目標】(案)

○観光入込客数 ○町内就労者数

具体的な施策と重要業績評価指標 (KPI)

(1) 観光資源の魅力向上

① 周遊コンテンツの充実

具体的事業

【創生本部会議による提案】

- 長瀬の「宝」と「宝」を結ぶ新たな観光ルートの開発
- 長瀬ハイキングマップ作成事業

【各種提案のまとめ】

- ・天神山城の再開発に伴い各城跡を回るハイキングコースの整備
- ・花の里及び野土山整備
- ・2DAY ハイキングの実施

重要業績評価指標 (KPI)

○今後検討

② 農業振興及び6次産業、地域ブランドの創出

具体的事業
<p>【創生本部会議による提案】</p> <ul style="list-style-type: none">●農業及び6次産業における「長瀬ブランド」の創出●矢那瀬地区の拠点整備○農業振興対策事業 <p>【各種提案をまとめたもの】</p> <ul style="list-style-type: none">・耕作放棄地の解消・未然防止に向けた農業組織立ち上げ及び運営費補助・キウイフルーツでワインやジャムづくりの開発・町の特産品の研究・考案、従事者（生産・加工・販売等）の募集・観光特産物開発事業・農産物直売所の設置・観光客を対象にした農林産物の販売経路の開拓・クラフトビールの開発、誘致・遊休農地を活用した麦やそばの栽培・農業経営基盤強化促進法や少量多品目の作物生産を活用した遊休農地等の解消
重要業績評価指標（KPI）
○今後検討

③ 新たな観光資源の開発

具体的事業
<p>【創生本部会議による提案】</p> <ul style="list-style-type: none">●民間の活力を活かした温泉施設の開発・整備●新たな花・樹木（サクラ・モミジ等）の名所の整備 <p>【各種提案をまとめたもの】</p> <ul style="list-style-type: none">・自然を活用したコンテンツの開発（木の上を歩いて渡れるワイヤーロープを使ったアトラクション、ツリーハウスエリアの設定、桑を活用した料理や特産品の開発、筏レースの開催など）・桜管理基金の創出・天神山城の再開発・緑の村利用計画・長瀬船下り・ライン下りコースの延長・玉淀湖でのカヤックの推進及び新たなラフティングコースの開発
重要業績評価指標（KPI）
○今後検討

(2) 観光振興のための基盤づくり

① 基盤整備

具体的事業
<p>【創生本部会議による提案】</p> <ul style="list-style-type: none">●観光資源の調査・開発●矢那瀬地区の拠点整備○長瀬観光マーケティング事業○蓬萊島公園整備事業○町内のwi-fi環境の整備 <p>【各種提案をまとめたもの】</p> <ul style="list-style-type: none">・有形文化財の指定(旧新井家住宅の会員、福田八之助(柳儀斎)・敬子の石碑整備事業など)・荒川沿いの歩道・自転車専用道路の整備・観光資源の調査・開発・ゆるキャラの開発・外国語タブレットの設置・全天候型観光拠点整備・観光資源調査結果に基づいたデスティネーションキャンペーンの実施・超小型モビリティの導入
重要業績評価指標 (KPI)
○今後検討

② PRおよび推進体制の整備

具体的事業
<p>【創生本部会議による提案】</p> <ul style="list-style-type: none">●「宝」を町のイメージにしたPR(タウンプロモーション)の推進●観光振興計画の策定 <p>【各種提案をまとめたもの】</p> <ul style="list-style-type: none">・秩父地域における連携・川越市やさいたま市などの県内自治体との連携とPR・ボランティアガイドの育成
重要業績評価指標 (KPI)
○今後検討

(3) 雇用の場の確保

具体的事業

【創生本部会議による提案】

- 女性の人材登録センターの設置
- 新規観光事業者の誘致に伴う優遇措置の構築（起業支援）
- 町内企業の採用活動の宣伝

【各種提案をまとめたもの】

- ・地域産業への就職の斡旋、人材育成（「かき氷」に関わる産業の開拓など）
- ・空き店舗への誘致に伴う優遇措置の構築

【若手職員ワークショップより】

- ・町内企業の採用活動の宣伝

重要業績評価指標（KPI）

○今後検討

基本方針 2

新しい人の流れを創りだす定住・交流の活性化

基本的方向

J R 高崎線沿線都市、ひいては東京圏へのアクセス性と身近な自然環境の両方が得られる環境を活かして「長瀬町での生活」をブランド化し、移住を促進するとともに、他の地域への人口流出に歯止めをかけ、長瀬町に住み、働き、豊かな生活を送りたい人を増やしていきます。

また、定住促進だけでなく、町全体の P R 活動により、交流人口の増加を図ります。

■【平成 31 年度の数値目標】(案)

○転入者数

具体的な施策と重要業績評価指標 (KPI)

(1) 人の流れを生み出すための環境・仕組みづくり

具体的事業
【創生本部会議による提案】 —
【各種提案をまとめたもの】 <ul style="list-style-type: none">・間瀬峠（榎峠）のトンネル化・早期・深夜専用のシャトルバスの運行・若者向けのアート特区新設・大会開催・全国規模の大会の実施（カヌー、ラフティング、ライフル射撃等）
重要業績評価指標 (KPI)
○今後検討

(2) U J I ターンの推進

① 宅地整備・移住促進にむけたPR

具体的事業
<p>【創生本部会議による提案】</p> <ul style="list-style-type: none">●空き家情報、不動産の情報、町内の家主（オーナー）の情報の提供。住んでみなければ分からない情報の提供○空き家調査事業○長瀬町定住促進事業住宅取得奨励補助事業○空き家バンク事業の推進○若者定住促進宅地分譲事業 <p>【各種提案をまとめたもの】</p> <ul style="list-style-type: none">・高砂団地跡に、秩父郡市に無いような高層アパート建設・耕作放棄地解消及び農業移住者対策・若者定住促進事業や空き家バンクなどに対するコーディネート事業・優良賃貸住宅の建設・空き家等を活用した、宿泊体験ツアー <p>【若手職員ワークショップより】</p> <ul style="list-style-type: none">・若者向け町営住宅の新築
重要業績評価指標（KPI）
○今後検討

② 経済的助成

具体的事業
<p>【創生本部会議による提案】</p> <ul style="list-style-type: none">●長瀬町の定住促進に向けた住宅ローン提携（金融機関）○住宅リフォーム等資金助成事業 <p>【各種提案をまとめたもの】</p> <ul style="list-style-type: none">・町営住宅の収入制限や家賃の緩和・賃貸物件を建てる際の補助金の交付 <p>【若手職員ワークショップより】</p> <ul style="list-style-type: none">・長瀬在住、在勤者へ秩父鉄道の特急券の補助
重要業績評価指標（KPI）
○今後検討

基本方針 3

「長瀬で出会い、長瀬で育てる」若年層への支援

基本的方向

若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望がかなえられるよう、出会いの場の創出から、結婚・妊娠・出産・子育て、また、子どもの教育にいたるまで一貫した支援を行うことで、自然増による人口減少、少子化の抑制を図ります。

■【平成 31 年度の数値目標】(案)

○合計特殊出生率 ○出生数

具体的な施策と重要業績評価指標 (KPI)

(1) 結婚に向けた支援

具体的事業
【創生本部会議による提案】 ○婚活の推進
【各種提案をまとめたもの】 ・婚活の推進
重要業績評価指標 (KPI)
○今後検討

(2) 妊娠・出産に関する支援

具体的事業
<p>【創生本部会議による提案】</p> <ul style="list-style-type: none">○母子保健事業<ul style="list-style-type: none">・母子保健知識の普及・乳幼児健診・知識の普及、啓発・未熟児療育医療事業・不妊・不育支援事業○子育て支援金の充実 <p>【各種提案をまとめたもの】</p> <ul style="list-style-type: none">・妊娠者に、育児講習会を行い、町内に居住した場合、出産費用の半額を町費で支援 <p>【若手職員ワークショップより】</p> <ul style="list-style-type: none">・子育て支援金の増額
重要業績評価指標 (KPI)
○今後検討

(3) 子育てに関する支援

具体的事業
<p>【創生本部会議による提案】</p> <ul style="list-style-type: none">○子育て応援事業<ul style="list-style-type: none">●子育て応援事業（紙オムツ又は粉ミルクを給付）<ul style="list-style-type: none">・子育て支援事業（ひのくち館を拠点した事業）・子育て支援金・絵本支給事業・紙おむつ用ごみ袋支給事業・子育てコンシェルジュの配置○子育て相談事業○こども医療費・ひとり親家庭等医療費の支給事業 <p>【各種提案をまとめたもの】</p> <ul style="list-style-type: none">・子育て支援サービス全般の充実（土日保育・相談窓口など）・子育て世代の方に、町で契約したお店等で使えるクーポンの交付
重要業績評価指標 (KPI)
○今後検討

(4) 教育・進学に関する支援

具体的事業	
【創生本部会議による提案】 ●長瀬町学力アップ塾事業 【各種提案をまとめたもの】 ・学業成績県内トップクラスのPR ・郷土愛を育む教育 ・地質学や観光学などの大学・専門学校の誘致 ・大学生には通いやすい環境を作る（定期券の補助や早朝・遅夜の送迎など）	
重要業績評価指標（KPI）	
○今後検討	

基本方針 4

町民の幸せな生活を支えるコミュニティの創造

基本的方向

町民にとって、いつまでも安心・安全・快適に住み続けるまちであるよう、協働の考え方のもと、支援を必要とする人も快適に暮らし続けることができるまちづくりに努めます。

また、町民の長瀬町への愛着の醸成に努め、町外へのPRしながら、魅力的なまちの創造を図るとともに、秩父地域や近隣市町と協力し、連携しながら広域的で一体的なまちづくりの推進にも努めます。

■【平成31年度の数値目標】(案)

○ボランティア・NPO 団体への参加人数

具体的な施策と重要業績評価指標 (KPI)

(1) 災害に強いまちづくり

具体的事業
【創生本部会議による提案】 ●地域防災拠点の整備
【各種提案をまとめたもの】 ・防災拠点の整備 ・GISに住民基本台帳のデータをマッピング
重要業績評価指標 (KPI)
○今後検討

(2) インフラ・生活環境の整備

具体的事業

【創生本部会議による提案】

- 道路新設改良事業（幹線道路）
- 道路新設改良事業（生活町道）
- 道路維持補修事業
- 交通安全施設整備事業
- 幹線1号線（南桜通り）道路整備事業
- 道路施設点検事業

【各種提案をまとめたもの】

- ・県営水道の早期接続、水道料金の逓減、水道管（施設）の延命化、老朽管の入れ換えを推進
- ・他の地区へのアクセス道路の整備
- ・道路・橋梁の老朽化対策の推進
- ・公共施設の老朽化対策の推進
- ・町内巡回バスの運行

重要業績評価指標（KPI）

- 今後検討

(3) 地域コミュニティの活性化

具体的事業

【創生本部会議による提案】

- 特定健康診査等事業
- 地域支援事業（介護予防事業）
- 地区公園整備事業
- 社会福祉協議会と連携した地域の交流の場所・機会の充実

【各種提案をまとめたもの】

- ・地域の交流促進
- ・外出支援の推進
- ・誰でもが寄り合う事の出来るサロンの開設
- ・地域包括支援センターの体制の強化
- ・健康づくり（生活習慣病の予防と重症化予防）
- ・食事の宅配

重要業績評価指標（KPI）

- 今後検討

(4) 郷土愛の醸成

具体的事業	
<p>【創生本部会議による提案】</p> <p>○ふるさと納税の充実</p> <p>【各種提案をまとめたもの】</p> <ul style="list-style-type: none">・二小の壁面の活用・オリンピック選手育成事業・町づくり塾開催事業	
重要業績評価指標 (KPI)	
○今後検討	

長瀬町 地方創生に係る提案一覧

○ 議会議員による提案

番号はこれまでご提案いただいている内容に対するご意見、☆は新たなご提案

① 地方における安定した雇用を創出する

6 観光振興

- ・観光における意見を集める場は必要である。幅広い意見を集約するために観光協会だけではなく、行政や有識者も参加する会議。
- ・天神山の開発に伴うハイキングコースの整備。(大威徳城跡・天神山城・虎ヶ丘城跡・仲山城跡の散策等)

9 観光振興 広域観光の連携、矢那瀬地区の観光の拠点及び観光農業開発

- ・玉淀ダムを無くして、距離の延長と寄居町との連携。
- ・新たな交通（移動）手段として使えるライン下り。(大東・岩田・矢那瀬・玉淀)

15 長瀬ブランドの開発

- ・観光案内板は現在住民が作って設置しているものが多くみられる。手書きであるのでキチンとしたものに整備する。

23 雇用の場の確保

- ・企業誘致はなかなか難しいのと、働き手を確保するのも難しい耳時代である。長瀬町の特に矢那瀬地域からは、本庄市、上里町、深谷市、熊谷市、川本町などの工業団地までのアクセスが、車で30分前後である。こういった事をもっとHPを利用するなどPRする。
- ・地元で仕事が無くても外貨を稼いで地元で消費してもらえようような方法を考える。住民税は長瀬に入るので特に問題はない。

24 耕作放棄地の解消・未然防止に向けた農業組織立ち上げ及び運営費補助

- ・特産品の候補を何種類か確定して、ボランティアを募り、耕作放棄地で栽培する。例えば緯度が同じで気候が似ている地域と同じものを特産品とすることや、地元で使えるそばによく使われる、とろろ芋（大和芋）や、わさび、唐辛子など出来ると加工品も作りやすい。特産品は、色々な物に加工出来る物が望ましい。
- ・やねだん（鹿児島県鹿屋市柳谷）を参考にするならば、耕作放棄地を地域の方で耕して、芋を作り、焼酎に加工し販売している。そうすることで、医者に行くお年よりも減り、行政に頼らない地域として、焼酎の販売利益で区費等もなく、区民にボーナスとして1万円ずつ配るほどになった。区の公民館は、太陽光や風力発電により電気がまかなわれており、夏には子供やお年寄りの交流の場となっている。

25 続可能な観光地づくりを目指すため、新たな観光エリアの整備による雇用創出を目指す

- ・玉淀ダムを無くし、寄居町との連携をする。ライン下りやラフティングも長距離もでき、客単価の増加にも繋がる。

26 全天候型の観光施設の設置

- ・全天候型の施設等は、観光業者（観光関連の会社）の誘致により実現は不可能か？

伊香保に向かう途中には色々な施設があるが、あれらは地元の人が営んでいるのか。

2 8 広域連携による観光振興発展を目指す

- ・はたして1日でアウトレットモールと日帰り観光地に行く方がどの位いるのか。周囲（秩父地域・寄居町）との連携は大事であり、日帰りコース、1泊2日、2泊3日コース等の観光モデル（コース）を提案することが必要ではないか。

4 4 桜管理基金の創出

- ・寄居町では1年中桜が見れるまちを目指しているとか。。。

6 2 外国の言葉を翻訳できる機械（タブレット）等を庁舎内に配置

- ・無料のアプリで外国の言葉を翻訳できる。何十カ国語にも対応していて、翻訳精度もかなり高いので配置した方がよい。

☆現在宮崎県の方言がフランス語のように聞こえる面白いPR画像があるが、こういった方法を取り入れたPR。旧新井家で昔の暮らしを再現したり、荒川のライン下りを白黒で昔のような格好をして再現した映像を撮影。また、宝登山神社や神楽等も同じように撮影し、現在も残る遺産としてPR。

☆観光の交通の便を良くする為、秩父鉄道寄居町～三峰間の往復列車を増やせないか。

☆玉淀ダムを無くし、寄居まで舟で行けるように。旧新井家など文化財の活用

☆縁起も良く、何かワクワクするような『宝』を町のイメージに「宝の町長瀬」としてPRする。

☆アプリなどで子どもから大人まで楽しめる「宝探し」や、神社、寺、宝来（蓬莱）島など縁起の良い場所を散策、サイクリングなどで回れるルートを作る。

☆宝舟下り、トレジャークルーズ等々、宝に関する観光商品やお店の商品（メニュー）等も「宝」に関したものを作る。

☆これらから出来ることとして、例えば町で遊休農地にサツマイモを植えて、収穫時にはそのどこかに宝（景品・賞品）を埋めて置き宝探しと称して芋堀を手伝ってもらう。そのサツマイモを使って芋焼酎等を作って販売する。（酒は、酒蔵に芋を持ち込んで加工してもらう）

☆観光客の少ない12月～2月までイルミネーション（電飾）を行なう。他との差別化では、間瀬峠や宝登山等、上からみるとメッセージになっていたりなど。

☆特産品を作り、加工して販売する六次産業化をかたちにする。1年でそれをやり遂げた自体もある。

☆もう一度あらゆる観光資源を洗い出し、磨きをかける。道路や歩道整備も含め。

☆ふるさと納税を活用して、観光整備に利用する。

☆有料ガイド。特に外国人向けに説明できる有料ガイド。お金を掛けないで行なうには会話はタブレットを利用。ボランティアガイドを募り、その中で年に1回試験をして合格した方のみ有料ガイドへ。

☆音声ガイドの整備。外国語表記の案内の設置。特に外国人向け。

☆バスロータリーを作る。

☆バス旅行会社へのアンケートの実施。観光客の生の声のアンケート実施。

☆観光都市計画の策定（お客様が楽しめる観光地域にする。草津など湯畑周辺の再開発などを参考にては？）

☆荒川荘横の旧みやま駐車場の用地の有効活用。岩畳の絶景なのに草地としておくのは勿体ない
毎週土日にフリマとか商工祭とか小規模なイベントを1区画●●円とかで業者にやらせて
は？トイレも近くにあるしいいと思います。

☆長瀬町に会社を誘致することは非常に難しい。既存の会社にもっと手厚い支援をして、その会
社の雇用や売上げが増えれば町にとってはプラスになる。また誘致するのであれば、お土産
品・食品加工工場などの観光に係る所に話をしてみる。

☆自町内の就業者数が少なくても、住民票があれば税金は長瀬に入る。働く場所まで近いが、町
内には工場が少なくて空気も良く住みやすい町、自然の残る町をPR。

② 地方へ新しいひとの流れをつくる

4 定住促進

- ・本庄・上里・美里方面には、長瀬（矢那瀬地区）からは、30分程度で通勤可能である。空き家、
空き地、貸したい土地などを町やNPOが調べて利活用する。

8 人口減少抑制、町全体の活性化

- ・空き家については、四国で若者を呼び寄せている例としては、町やNPOが管理して、1軒家でも、
1万～2万円程度で貸して、リフォームも自由という場所がある。やねだんでは、空き家に
アーティスト（画家や陶芸家など芸術家）の移住者を募り、現在7名程度住んでいる。アーティ
ストにボランティアで色々な協力をしてもらったり、その作品を見に来る観光客などもある。

☆通勤のしやすさアピール。長瀬町（上長瀬地区～矢那瀬地区）は、秩父の工業団地、本庄・上
里工業団地、川本、熊谷、深谷にも、約30分で通勤できる。寄居駅までも直ぐで、八高線、
東上線への乗り換えもできる。

☆大学、専門学校の誘致。地質学や観光学などのサテライトキャンパスなど。

☆以外に知られていない支援制度や委員などを強力にPR&顔合わせなど

③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

5 人口減少の抑制

- ・「子育てしやすさ日本一を目指す」などをキャッチフレーズに、子育て、教育等の面で他の地域で
は行っていない支援をする。例えば土日に元教師や元塾の講師等にボランティアで集まっても
らい、基本は塾に通えない生徒等に指導してもらい。病児保育、夜間保育、休日保育等を充実し、
子育てしやすい環境を整える。そういったことから、移住者や2人目3人目の子供を産みやすい
環境にすることで、子供や若者を増やす。

7 人口減少の抑制「長瀬町学力アップ塾事業」

- ・どこまでできるか分かりませんが、先日公立の小学校でも有名（優秀）な学校があるようなニュー
ースをやっていました。長瀬でも第1小と、第2小で教育の仕方（厳しい・普通など）を変える
などで生徒や親にどちらに通いたい選択が出来るようにする。学力や礼儀などの向上により、
噂が広まることで移住に繋がる。

2.1 婚活の推進

- ・婚活、出会いの場を増やす取り組みは必要だと思う。これだけの観光客が来る町なのでPRは、
観光協会のHPや、各店舗にポスターでも貼ってもらえばできる。例えば長瀬町内の男性と、観
光客の街コン（婚活）の開催。

☆教育で小学校の頃から文化や郷土芸能に参加してもらい、長瀬を知ることで郷土愛を育む。また町の仕事（職場）体験等を通して、将来この町で働きたいと思ってもらおう。

☆子育て支援（別紙に記載）がかなり充実していて、他と違う所をPR。

☆有配偶者出生率が低いとのことで、子供を産み育てやすい環境の整備。1つの施設（例えば公民館や保険センターを併合した）を中心に、高齢者や子育て世代が気軽に集まり、色々な話を出来るような場所を作る。子供、親、高齢者の世代間交流を増やす。

☆子育てママを許せる近隣環境の醸造（町民向けの研修などを通して、寛大な心で皆で子育てを！）

☆24時間の子育て相談窓口の設置（夜泣きや体調急変の相談相手が無い人への手助け）

☆若い夫婦へ夢をあたえるような取組み（子供は大変 < 子供はスゴイ）

☆土日保育の新設と拡充（長瀬は観光関係従事者が多く日曜祝日に非常に困っている現状への対応）

④ 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

17 安心した生活・外出支援の推進

- ・お助け隊がある。オンデマンド交通については視察にいったが、この町には電車が通っていて、細長い地形なので視察に行った場所とは交通環境が違う。コミュニティーバスも、横瀬等も維持が大変なようなので、本当に住民が必要としている手段を検討すべき。

40 ふるさと納税の充実

- ・ふるさと納税は早急に充実させることが必要である。他の所に寄付（納税）されてしまっている分は長瀬の町民税は減っている。

☆やはり町の施設でも、他には負けないような施設が1つ位あったほうがいいのでは。例えば図書館が近隣に比べて充実していること。インターネットなど使い放題の施設を作ることや、子供が雨の日に遊べる施設があるなど。

☆高齢者の医療、介護費の負担軽減のためには、やねだんのような方法は有効ではないか。

○ その他まちづくり全般に関するご提言

☆アンケート調査について、若者の意見を郵送のアンケートで集めるのは難しい。この年代には、直接聞くか、アンケート返信してもらった方に抽選で何か上げるなど必要なのかも。

☆不満度が高い施策にもあるようだが、この町を今後どうして行くかという方針を定めるべきでは。公園、歩道の整備、交通体系の整備、土地利用計画の推進などもそうだが、計画を町民に伝える必要があるのではないか。

☆総務費が他町村より大きいので、その細目も比較して圧縮余地を見出す

☆公債費が1割近いので、無借金体質への転換（総務費圧縮分を借入れ金と相殺しては？）

☆町の施設を町民以外に有償提供または施設名称の設定権譲渡等、収益事業を施行し収益面から歳出に対応（群馬県のベイシアホールなど）

「長瀬町総合戦略」策定のための若手職員による 事業提案ワークショップ 実施報告

I 実施概要

1 目的

「長瀬町総合戦略」の策定にあたって、庁内若手職員が、現状・課題を認識し、人口減少や地域経済の縮小を克服するための事業を提案しました。

実施日時：平成 27 年 11 月 19 日 14 : 00～

実施場所：長瀬町役場 3 階会議室

参加メンバー：庁内若手職員 計 16 名

- 1 班 澤田 歩、坂上 智子、設楽直裕、本間康仁
- 2 班 長島大悟、浅見孝典、鈴木絵里桂、厚川誉人
- 3 班 伊藤竜也、村田直紀、近藤美徳、日戸彬人
- 4 班 岩田優祐、杉田秀樹、野村俊介、伏見 真

2 ワークショップの手順

(1) 地方創生の概要、ワークショップの進め方の説明

地方創生及び「人口ビジョン」「総合戦略」の概要と、本日のワークショップの進め方について説明を行いました。

(2) ワークショップ

4つのグループに分かれ、「事業提案シート」に沿って、現状と課題を考え、事業を提案しました。

(3) 発表

各グループで話し合った内容を全体で発表し、共有しました。

II 検討結果

1 班

■現状と課題

- 魅力的な賃貸住宅がない
- 夜道が暗い、歩道がない
- 二小地区の人口の減少
- 出生率の低さ、出生数の減少
- 遊休農地の多さ

■事業提案

- 町営住宅を新築し、入居者に年齢制限を設け、若年層に入居してもらう。
- 歩道整備、街路灯設置
- 子育て支援金の増額（一律 10 万円→第 2 子 15 万円→第 3 子以降 30 万円）
- 長瀬在住、在勤者へ秩父鉄道の特急券の補助
- ふるさと納税、得点の見直し

2 班

■現状と課題

- 交通の利便性が低い
- 夜間遊べる場所がない
- 住居がない
- 産婦人科が不足している

■事業提案

- レンタサイクルを各駅で乗り捨てられるようにする
- 射撃場の活用
- 姉妹都市の連携
- ポイントカードの作成（例えば、転入、町事業への参加、出産、誕生日等でポイントをつけ、●●ポイントで●●円分の商品券と交換）
- 企業誘致（自然が強い地域特性を活かしたデータセンター等）
- ふるさと納税の充実
- 公営ギャンブル

3 班

■現状と課題

- 町の情報を伝えきれていない

- (1) 採用情報…仕事がないから若年層が流出してしまい、生産年齢人口が減少してしまう
- (2) 住宅情報…町内に住みたい、町内で働いていても住居がないために町外に住んでいる人が出てくる
- (3) リアルな生活情報…子どもの就学、買い物、病院等の日常生活が不安で、長瀬への転入をためらう人がいる

■事業提案

- ネット媒体（SNS、Facebook など）で上記情報を伝える。（主な利用者は若年層）
町の広報等は役場の行政情報がメインのため、より生活に密着した情報の提供
 - (1) 採用…町内企業の採用活動を宣伝することで、地元で働きたい学生と地元の人間を雇いたい企業を結びつける
 - (2) 空き家情報、不動産の情報、町内の家主（オーナー）の情報を町が提携して情報提供する
 - (3) 生活情報…転入を考えている人をターゲットに上記の情報を提供する。住んでみなければ分からない情報を事前に知ることができる。

4 班

■現状と課題

- 住みづらさ…居住場所の選択肢の少なさ
買い物や遊び場の少なさ
長瀬に住むメリットの少なさ（金銭面など普遍的な視点でみて）
- 仕事がない…就職先となる企業が少ない
- 観光へのこだわり…観光へ力を入れることは必要だが、商・工・住のバランスをとることが必要
資源を生かし切れていない（宿泊客少ない、見所・四季・ジオパーク・宝登山・SL・祭り・氷）
- 施設の有効利用…射撃場をもっと活用できないか（カバゲー、ビームライフル等子どもも遊べる場）

■事業提案

- アパート建設補助…町設住宅という考え方。一般的なアパートを建て、運営委託。制限を設けない。
- 住みづらさの解消…特に買い物と遊び場。ショッピングモール等がほしい
- 観光からのインターン…観光で長瀬の魅力に触れたもらい、商業や農業等でのインターンを獲得し、雇用や居住につなげる。
- 専門学校誘致…商・工・農業の専門学校を誘致。現場での研修や実線を売りにして、学生→雇用→定住を目指す。
介護計の専門については、既存の施設や事業所が研修等で活用できるのでは？雇用にもつなげやすく、高齢化を支える人材も育成できる。

アンケート自由回答一覧【一般】

人口減少は時代の流れでやむを得ないと思うが、高齢者の健康寿命を延ばす活動が必要である。
女性の方も男性の方もあまり晩婚を忘れてもう少し若い中に子どもさんを作って頂きたいです。私の近くでも40過ぎて独身の女の方も男の方もいられますので。
子どもたちが集まって安全に遊べる所が無いので太陽光発電を増やすよりも町に広場、公園を作ってほしいです。
医療関係の充実（特に産科）
近隣には無耕作地が年々増え雑草、木、竹の刈り取りが出来ず放任状態の所もあります。人的に刈取りがされないため、この除去を研究したらどうでしょうか。例、山羊、牛の放牧。
私はもう高齢になり仕事を辞めた後はだんだん他人との交流も少なくなってきます。その時は高齢者が散歩の途中にでも寄り道が出来るような場所があったらみんなが寄り合って誰とでも話ができるのではないのでしょうか？例えばちょっとした休憩所（東屋）のような物があればいいかなと考えています。
大学病院の誘致。外部の人（再生人）を呼び、町再生を依頼。地域毎の農産物直売所。
若い世代が住みやすく住んでみたいと思えるようなまちづくりをしてほしいです。
少子化、子育て
助け合いと一言で言ってもお願いすることは難しいではないですか？子育て、高齢者にとってお礼の事とか、どこにとかももう少し明確にする時代だと思います。例として町政に課を置くとか（子育て支援サポート隊）（高齢者支援サポート隊）
長瀬町で結婚できる町にして下さい
小、中学校の給食費を無料にしてほしいです。子どもたちが安心して遊べる公園を充実させてもらいたいです。
人口減少は否めない現象ではありますが、将来の長瀬町を担うのは子どもたち。一挙に子どもの数は増えないが、その子どもたちへの教育はさらに重要である。教育での答え（結果）には、数年を要する。長瀬町ならではの特色ある教育の充実を実施していく中で、話題性を実現し長瀬町への転入者を（特に子どもを持つ若い世代）の増加を図る。教育の充実はまちづくりの根幹を成すとも言えます。
子育ての時に不便が多かった。児童館や公園が無いため。観光の事ばかり力を入れすぎていて、子育てには不自由。
結婚の見合いイベント
長瀬町には公園が少ないので、小さくてもいいから是非作ってほしい。役場の上階で使用していない部屋を図書館のように中学生などが勉強できる所に作ってみてはどうか？中央公民館では本が少なすぎるのでもっと増やしてほしい。空家や空き地は有害鳥獣が増える要因なので、所有者にただちに片づけさせて住み良い町にしてほしい。

車の運転が出来ないため、町内バスがあれば良いと思います。買い物などが行けません。
パンツ一枚、靴下一足売っている店がありません。小さなしまむらみたいな店がほしいです。
大きくなくてもいいので長瀬町も道の駅みたいなものが出来るといいなと思います。
第一に金銭的な面が問題になると思う。町としてどのような活動が出来るか、サービスが出来るか考えたらよいと思う。
入学児童も年々少なくなっています。住みやすい住宅を学校近くに建て、まずは人口を増やすことと思います。人口の少ない町は発展しないと思います。頑張っ取り組んでください。
仕事場が近くに無いので若い世帯が生活できない。会社を誘致したり観光をもっと発展させたり農業の方法を若い人達が生活できるようにしないと人口も増えない。
職場の確保によって人と人との交流も出てきて活気のある町になるのではと思う。
若者の交流を出来る場を作る事を計画して下さい。
子育て支援を高校生まで伸ばしてほしい
国道 104 号線一本しかなく道の整備が必要である不動山の下をトンネルで通し、群馬県の工業団地に向かう道路を造ることが秩父の発展につながる。早く工業団地に出る道路が秩父にはない。国道 140 号の有料道路はムダ道路花園インターから直結した方がキャンオンか大手の会社の物流が早く仕事を秩父から少なくする。海外へ出るのか少なくなったのではないか、寄居小川長瀬3町合併し市に変更し、東上線を長瀬駅まで入れた方が良い観光の発展になる。
若い人が町から出ますよね。それは何か職員の方が考えて下さい。
老人福祉を充実させてほしい。老人だらけの町になりそうだが。
高齢者が人が住みやすいように、また、個人商店などが家を回るようにすればお互いに助かると思います。勤め先も多くしてほしい。バス世巡回させてくれれば交通も便利になり移動しやすいです。若い人が住みやすいように住宅を安くしたり、また、学校の先生へのしめつけをあまりないように、また、精神的に大人の人を先生として雇用してほしい。
公園等が少ない
「長瀬はあと 10 年 6 ヶ月で 3333 人に人口が少なくなる」
子ども達が町外に出なくてはならないという現実。就職先が無いので出るしかない。通勤可能なところに働き先があることと交通網の整備が必要。
地域に雇用を確保する。企業誘致。新しい商業の形成など。医療施設の充実（小児科、産科）。子育てには保育園、幼稚園、学校連携を密に地域の人々の交流の中で子育てのノウハウを教えてもらう。特に高齢者の知恵素晴らしい。また、結婚のお世話も昔の人のように自然に、、、高齢者とはず地域の中の交流の中から人の幸せを願ってほしい。

<p>秩父郡市内にて出産できる場所は一カ所とか聞いている。こういうことだとどうしても住む人もみなくなってくるのでは、、、若者の就職口が少ないことから町外へ出るケースが多い。自宅から通勤できる様であれば少子化も少しは解消すると思われる。将来「自宅では無理」という人が多くなったとき入るところがあるのか、、、非常に不安だ</p>
<p>少子化、学校（小学校）一校にし、町の税金を少なくしてほしい。</p>
<p>堀が危ないです。普段水が無いが。1mくらいの所まで来た いのししが家のそばに来るので怖い」「スピードを出す車がたくさんあり怖いです」 近所の人々が子どもが出来るよう医者にかかっていますが検査料、お子さんが出来るよう漢方薬医療費など保険がきかないため、お金がすごくかかるそうです。何とかしてあげる事は出来ないのでしょうか？保険がきくようにしてもらいたいです。この前なんかの検査で、7万円かかったそうです。大金ですよ。</p>
<p>土地の分譲により若い人に定住してもらう。（町を介して格安にする）結婚相談所を通し結婚するカップルには長瀬町に住んでほしい。</p>
<p>しっかりとした財政計画に基づいた身の丈に合った町政運営を希望します。</p>
<p>外から来た者なので別に無い</p>
<p>観光について：長瀬駅前だけが観光地なのか。長瀬町全体を観光地としてとらえる施策を考慮してほしい。（岩田地区「道の駅」一駐車場の整備、樋口駅から電車で長瀬駅への観光（秩父鉄道とのタイアップ）「天然かき氷」駐車場の整備 教育について：教育費の無料化。5才児の義務教育化</p>
<p>小さい子どもを育てるには遊ばせるところがとても少ない。幼稚園や保育園の無料開放とかもやっていただくと助かるかも。（現在やっていたらごめんなさい）</p>
<p>今さらですが、体外受精の援助とか長瀬はやってなくて、もう私も年的無理ですけど15年前頃にそれがあれば私でももっと出産できたのかなと思ったりします。私の友人4名ほど（町内居住）子ども出来なくて、体外受精ですが、みな1人で諦めました。（一人っ子）あとスクールバスとか運航してもらえると嬉しいです。子どもの足で片道50分は遠すぎます。スクールバス本当お願いします。</p>
<p>高齢者対策の充実。独り暮らしの高齢者が増加しており時々、様子を見に伺っている。町として特に対応されている様子も感じられず、高齢者にとって住みやすい町とは思えない。手厚い対応を考えてほしいと思うが？</p>
<p>結婚はしても大した理由でもなく離婚してしまう若い夫婦が多すぎる。良くない社会だと思う。生活保護制度とかが甘すぎるからではないだろうか？家族としての責任感がなさすぎるのでは。</p>
<p>働く場所が少ない。低価格で入れる老人ホームを増やす。デイサービスを増やす。弁当宅配の事業をする。住宅用の土地を売り出す（空地の利用）古い桜の木は見栄えも悪いので伐採してほしい。（電線の近辺）空き家を取り壊す（無人で主のいない所）</p>
<p>循環型社会の形成。再生可能なエネルギーの利用の推進。リサイクルの推進など。</p>
<p>若い人達が町内で働くことが出来れば、結婚して住み続け人口も増えると思います。長瀬町にも大きな企業が来てくれる事を願っています。</p>

<p>「1、近所（隣で外トイレを直さず困っている。下水道組合などの会議で早急に解決してもらいたい。もう何年ほっとしているのでしょうか？2、境界の梅の木や篠等切らず困っています。広報とかに頻繁に載せて頂き、法律で規まっている事を知らせて頂ければと思います。」</p> <p>超少子高齢化の施策としてまず出会いが必要。合婚とかかしまらずスポーツを楽しんで出会うとかそういう場が必要だと思います。なので、役場でその称な場を提供される事を望みます。</p>
<p>若い人達が豊かに暮らせる町、住宅などの整った町、子ども達が増える様な取り組みを望みます。</p>
<p>町内で行っていること。町民が知らない事が多い。町内すべての組織がつながり、協力し合う方が良いかと、、、結婚しても町内に住みたい。そのまま定住したいと思うような補助などがあると良いと思います。</p>
<p>生活に大変苦労する町。路線バスさえない。市町村の中でも。最低の町です。見捨てられた町。</p>
<p>図書館がほしい。</p>
<p>仕事があれば若い人や老人など生活できると思う。工場などで自然が損なわれることは困ることもある。</p>
<p>40年前オーストラリアに行ったとき普通の家庭で子育て中の主婦が週に何回かはベビーシッターをたのみ、運動や趣味のために外出していました。日本も早くそれが当たり前な事と思える社会になってほしいです。楽しんで子育て・介護するには時々には自由な時間が必要です。“貧困格差” “戦争があるかもしれない（戦争法案）” 日本！では人口問題は解決しないでしょう。</p>
<p>いずれも、過疎化をいかに止めるか？に尽きる事です。しかしながら、以前から町議選、町長選の度、訴えつつも有効な対策を成し得なかった。他の多くの市町村も同様です。町内各地の町民から、意見を出してもらおう。その中に素晴らしいものもあると思います。ラフティングやカヤックは、特に若い人達に人気なので楽しめる施設、河川に駐車できる場所を利用しやすくするなど、向上が見込めると思います。ベルカディア（モンベル）などトレッキング・マウンテンバイク等年中活動しているので、全国国際的にも知名度が高い。社長に提案を依頼できたらと思う。</p>
<p>人口はそんなに直ぐには増えないので、町としても多方面において財源も大変になって行くと思います。長瀬町は観光地が有名なので県外の方、外国の方が観光して気持ち良く帰られる町が理想だと思います。小さいおもてなしのある町であってほしいです。</p>
<p>夏祭りにはやっぱり花の長瀬とあるようにどこでも盆踊りをしたりして町をにぎやかに取り組んでいるが、長瀬町はマスコットもないし駅の前のでやぐらでも立てて、誰もが自由に入って踊り楽しめるように。また、家族連れ子どもさんを連れてきて遊ばせるところが無いと良く観光で来る人が話しているのを聞きます。ライン下りしたらもう帰るという事、子どもを連れてきて一日ゆっくり遊んで行ける事。</p>
<p>子どもが楽しく遊べる公園。子どもが参加できるイベント etc…</p>
<p>140号中野上歩道が出来ないため危険</p>

<p>せめて、長瀬、皆野町くらいはバスがどこで降りても、また、どこに乗ってもよいというのがあったら高齢者に優しい、また、子どもにもよい町となるのではと思います。とにかく、車に乗らなくては生活が出来ないようでは、住み続けるのは大変じゃないですか。</p>
<p>子どもや若い人・若夫婦に配慮したまちづくりが大切だと思います。町民の意見を求める場を設け、何が将来に向かい必要かを考えていかないと人口減少や少子化等がさらに進んで、町が成り立っていかなくなると思います。</p>
<p>子育てで、外で遊ぶ場がほしいと思っています。歩いていける場で安心して歩いたり走ったり、寝転んだり、ボール投げたり、三輪車乗ったり出来る場所があったらいいのに。トイレ手洗い場なくてもいいです。散歩の途中で遊べればいいです。</p>
<p>若い人達が帰って来て、良い仕事があり通勤も近い勤務先が出来れば良いと思っています。</p>
<p>人口がどんどん減って行く長瀬町を心配しています。やはり商工業、大きな会社が少ないせいでしょうか？全国区的な問題ではありますが少子化も気になる所です。アンケートももっと若い人の意見も取り入れて長瀬町に住み続けたいようになるためにはどうしたらいいか、若い人を長瀬町にもっと呼び込む方法は無いかな等聞いてみてほしいと思います。お年寄りには気軽にお茶出来るようなおしゃべりの場所が増えるといいと思っています。</p>
<p>若い人が働く場所が出来たらいいです。工場とか大きな会社が出来れば町にも活気が出来ると思います。長瀬は住み良いと思う場所にしてほしいですね。</p>
<p>私は秩父市に合併をした方が良いと思います。小さな町だけではなかなか出来ることも出来ないのではと思いますが。皆それぞれの思いも意見もありでしょうけどあちこち合併することで道も良くなったり、色々な事も良くなっているように見えます。小さくこりかたまってないで、、、と思います。</p>
<p>長瀬町に産院の誘致してほしい？</p>
<p>総合病院が近くにない。科が少ない。米食が減り、パン食が増えヘルシー志向の中作る野菜も考えて温暖化も考慮に入れて特産になる物が考えられたらよいか。</p>
<p>介護施設の充実。保育施設の充実。人口減少への対策強化。</p>
<p>皆野や秩父市のように、子どもを遊ばせる所がないので何か作ってほしいです。</p>
<p>老後の生活経済的に不安</p>
<p>職員が積極的に職務に精励し種々知識を、、、</p>
<p>保健医療を充実し、結婚、出産、子育てが安心して生活出来る町作り。</p>
<p>有能な人材が町外へ出てしまうのは、町にとって大きな損失であると思う。新しい町の良い所悪い所を既存の概念にとらわれることなく違った視点で見られるのは、他の自治体からの移住者であると思っている。そうした人々を登用しながら激的ではなく、緩やかに変化していける町政を心掛けてほしい。</p>
<p>町の人口の減少は長瀬町だけではないから、広域市町村で連携して補い合う。病院、買い物可能な交通網の整備、秩父郡内を東京の山手線のようにバス路線が南廻り、北廻りに比較的細かく整備され、特に老人のために扶助券の発行など、行政と交通機関とが話し合っって観光にも役立ててほしい。</p>

人口問題 目的；

- ①長瀬町の消滅予想を覆し、町在住の生産年齢人口を増やす事で活気ある町造りをする。
- ②高齢者自身の希望が、住み慣れた地域や自宅での生活であるなら、高齢者の要介護率を引き下げ、在宅生活を出来るだけ持続させる事で、介護費用が削減され、生産年齢人口の負担軽減につながる。これにより、“住みやすい町長瀬”を宣伝し、生産年齢人口を呼び込む。
- ③各地域の集会所に、昭和の「井戸端」としての機能を持たせる事で、各地域住民同士の良いコミュニケーションを成立させる。

方法；

- ①各地域の集会所を活用し、月～土曜日（8～17時）の間1～2人の指導者（見守りを含む）を勤務させ、住民の集会場所として開放提供する。
- ②この集会所では、認知症予防の学習会や筋トレ・雑談・散歩・おやつ作り等、それぞれの地域で活用方法等を自分たち自ら話し合いによって決める。（会費は集めるのか。何を行ってほしいのか。）
- ③「外出支援の推進」策と合流して、各集会所で買い物外出をする。
- ④それぞれの地域特性により、高齢者のみでなく全住民の集える「場」として開放していけば、子育てに悩む若い人々なども短時間顔を出して幅広い交流が出来るのではないかな。

結果；

- ①高齢者の施設入所等の減少により、介護費用の削減が可能になり、生産年齢人口の負担が軽減する。
- ②高齢者は、自らが生活してきた場所で近隣の人々と過ごすことで、自分らしく充実した最期を堪能出来る。
- ③各高齢者の子ども世代は、見守りのために定期的に帰宅することで、それぞれの現状を変えることなく安心した生活が継続出来る。

若い人の職場が行政で進んで取り組んでほしい！

樋口駅～波久礼駅間の国道の細い所（下に線路がある所）を整備してほしい

生活道路の整備、消防・救急自動車等、通れる道

若い人達が集まる条件を整える事が第一。こんなアンケートより足で動け！

110番、119番の出勤から現地までの到着時間、対応の遅さ、命にかかわる事なので町（行政）としても、問題として、検討してほしい。医療レベルの低さ、ドクターヘリなど出勤はあっても、活用されていない点など…犯罪歴のある人、変質者、頭のおかしい人、不審者など、警察・保健所とは別に行政でも相談できる、課をつくってほしい。

将来も大切だが、今何が問題なのかわからなければ将来は無い。一番は、安心な町作りを。

長瀬の自然環境は素晴らしい。観光の町長瀬、賛成です。それでも商業はなく、他の職業で働いている人達も住みやすく、心豊かに生活出来る町であってと願います。そのために、真面目に税金を納め続けているのです。

<p>コミニセンター等のつかわれていない時間のときは開放していただいて、保健師さんなどに指導・介護等の一般の人の教育及びケアの師導をお願いしたいです。高齢者の自宅においての介護（経験してみまして）おそわれれば良かったと思うことがたくさんありました。</p>
<p>秩父という土地は、埼玉県の中では特殊性があるところである。秩父が一丸となって、魅力をPRすべき、秩父の隣同志競争すべきでない。もう一度、秩父が一つとなることを考えてもらいたい。今回は私欲や保身が原因で失敗したが、住民のために働く町長や議員が現れることに期待する。</p>
<p>若い人が流出せず町に残れるような施策。就職出来る会社を増す、工場等の誘致</p>
<p>税金が高すぎる</p>
<p>長瀬は他の市町村と比べると地形的に広げないエリアであり産業的にも商業的にも栄えないため、若い人達には人気がないと思います。便利さやメリットがあれば、住みやすい地域となり、人口も増加するのではないかと思います。公共施設も不十分で、子どもや孫世代は、図書館が町内では、とぼしく、他市町へ行かなければならない現状です。同じ税金を払うなら、子育て支援や住みやすい地区にしないと、転出する、人口は増加してしまうと思います。</p>
<p>生活面において、公共機関が不便。子どもの学習用品を買うのも不便です。身近なものがすぐ買えるお店がほしいです。</p>
<p>10年、20年、経て地区ごとに気楽に寄って相談、介護などの話し合う場があれば良いと思う。けれど難しい人との関わり方があるので、良いアイデアはないがいきがいのある老後が送れるよう考えたい。</p>
<p>昔、ふるさとそうせい資金『1億円』ありましたが何に使われたのですか？長瀬は…</p>
<p>長瀬町にもみちの駅がほしい</p>
<p>近年長瀬町を訪れる観光客は若い人が目立ちます。この人達が再び町を訪れてもらえる様になればと思います。それには駐車場が一番の問題点ではないでしょうか。公共の大きな駐車場から、岩畳、宝登山、氷屋さん等に行ける様にして、サイクリング用自転車の貸し出し場もそこにあるといいな、と考えます。氷屋さん前の国道で急停車する車があります。今に事故にならないかと心配です。</p>
<p>女性の社会進出が言われている中、子育てしながら仕事をするのはやはり大変なことと思います。感染症にかかった際、長期保育園、仕事を休まざるを得ないため、「クビになってしまう」という不安と、子どもの体調を心配するストレスがのしかかります。病児保育の充実を求めます。第1・2小学校合併しても良いのでは？</p>
<p>①耕作放棄地の扱い×活用②空き家の活用×処理、再利用方法</p>
<p>子ども達を遊ばせる場所がない。</p>
<p>こんなにたくさんの項目があるアンケートに1週間で、86才の老人に記入させることは無理でした。家族が記入しました。計画的に、時間をもっと考えてもらいたい。</p>
<p>現在住んでいる人達の子や孫たちがこの長瀬町で生活して行きたいと思えるまちづくりが必要</p>
<p>子ども達が安心して遊べる、公園、図書館等の充実をお願いしたい。</p>

一人暮らしの家が増えている。これからもっと増えるだろう地域コミュニティを含めて、対策が必要と思います。
観光でも、商業、工業を問わず、若者が働ける環境を作って、人が集まる町にする事。
小さな子ども達が、天気の悪い時などに集える場所は是非必要です。家で飽きても連れて行く場所を作るべきです。母親達が困っています。役場だけでは休日、行けませんし、狭いです。
保育園、幼稚園、学校の整備。安全に通学できる環境作り。小学校を統合しスクールバスでの送迎。中学生もスクールバスが利用できる事。（小中学校が同じ敷地に有ると良い）子どもがもっと少なく成る様であれば
永い目で見ての物（建物）作りをお願いしたい。民間企業とのかねあいもあるかと思いますが、長瀬駅近くに出来た老人施設は、考えさせられてしまいました。（観光の町として？）
産婦人科医、小児科医が（孫のため）いてほしい。
あちこちに結婚しない男女が沢山いるのもっと婚活とかしていい出合がある様な考えをしてもらいたい
人が気軽に集まれる、多目的な集会所が多くほしい。
現在の適齢期の方々は結婚の意思がない様に思われます。昔風に仲人の人達が自由に仲を取りもつ様な風習が望ましい。金がない、人間がわからない等の問題も本人の心がけ次第で、どうにでもなる事と思います。
産科病院の設立、開院
町営住宅にすんでおります。過去に役場の職員より、「町営住宅に住んでいる人々は低所得なので車一台分の駐車場で十分」と言った人がいます。他には建物自体の安全性を数年にも一回でも検査したらどうかと尋ねた所「そんな必要のない場所」と言われました。災害が多い中、住民を不安にさせる様な発言をする人が職員だと思えば長瀬から出ていくのは当たり前でしょう。まずは人間関係の信頼だと思います。
長瀬町ということではなく、この秩父地域あるいは熊谷市、深谷市、本庄市を含めた県北地域の人口減少は、目をおうばかりである。人が安心して生活でき、子どもを産み育てられるには、安定した仕事（職場）が必要であるが、その仕事がないために、県南部や、西部あるいは、東京方面は出てしまするのが現状である。県北地域全体として正社員を安定して雇用出来る職場が必要である。
町の人口の割には役場の職員多いと思いますが。
企業誘致や観光充実など雇用を伸ばし、少子化を防いでほしい。
私は50年親戚もいない所に親子4人引っ越しできました。子育て、仕事、趣味もたくさんできました。この長瀬町に感謝しております。個人的には友達も出来、本当楽しい人生だったと思います。これからはもっと桜並木もきれいにして宿泊所も作り、観光に来る人が多ければ良いと思います。お土産物も少なくても名物となるものがあればもっといいですね。
何としても働く場所がない他、町、村より越してくる人も会社等がなければ生活出来ないため、工場等現金収入が入るような町にするのが一番必要と思います。

若い人達の働く場所を作る事だと思う。
<ol style="list-style-type: none"> 1. 安定した雇用企業があること。 2. 子育て支援（寺子屋的小さいものを町内に数か所作る） 3. 高齢者の病氣予防に力を入れる（医療費削減期待） 4. 高齢者が孫を育て、若夫婦は共働きが良い。 5. これからは地域（行政区）で支え合うことが必要。 6. 町独自の人口減対策の5ヶ年計画をH27, 3月迄に政策して国からの交付金を活用すること。
<p>私の娘が双子を育てている時、子どもだけ預かっていた時がありました。その時友人から教えてもらった秩父市別所にあるキッズパークを毎日の様に利用しました。夏の炎天下や冬の寒さ、雨天の時でも安全で安心して何時間でも過ごせるキッズルーム、飽きたら外で遊べて孫の子守も楽でした。若い母親や父親もいますし、私と同じ孫を見ている人もいて、「ここがあるから助かりますよね」とおしゃべりをしたりしました。その孫も一年生になりましたが今でもキッズパークに行こうよと言います。長瀬町にも岩置や博物館に来た人が気軽に利用できる雨天対応のキッズパークみたいなものがあるといいですね。町内の人はもちろん、長瀬に来てくれた子育て中の人達にも優しい時代に合った公園が出来ると良いなと思いました。</p>
<p>第一小と第二小を統合する。遠い通学児は依託でスクールバスを出す。（教職員の給料より安く済む）廃校の校舎は一般に貸し出す。特に年齢が若く自分で店を持ちたい人達を他府県から呼びこむ。長瀬町へ納税する人を増やさないと大変なことになるのでは？</p>
<ul style="list-style-type: none"> • 今後、高齢化に伴い主要道路の国道 140 号については両側 3mと歩道を制にしていくよう、埼玉県に働きかけてほしい。幅 1m程度できつい勾配のところがあり、車いすではとても通行できない、一度に整備は困難なことから、将来に向けて徐々に進めていくべき。 • 今後、高齢化に伴い農地を持っていても、農作業が出来ない状況が予想されるため、遊休農地とせずに一括で借り上げ（固定資産税の免除のみ）、生産を担う組織を立ち上げるべき。
誰でも自由に運動が出来る場所施設の充実
<ul style="list-style-type: none"> • 少子化と人口問題が特に減少し続けているのが気になります。若い世代の家族層の方たちが永住できる様に学校の給食費を無償にしたり、子どもの医療費負担を高校卒業までは負担金を無しにするなど特権を持たせる事でかなり魅力は増えると思います。そして自然豊かで良い場所なので、町全体がもっと活性化する事を願っています。 • 観光客の人がリピートしたくなるような素敵な宿、お店がもっとたくさんあったら良いと思う。
<ol style="list-style-type: none"> ①働く場所が少ないため、若者が住み難い。リターンがない。 ②出産できる病院がない
結婚すると町外で世帯を持つ方が多いので、ぜひ子どもが生まれたら町内に戻って子育てし、永住してもらいたい

<p>子育て中の方たちからのお話しですが、遊ぶところがなく、皆野まで行って遊ばすと聞きます。本野上にあるあの広いさら地など、静かで車で行け、止められるといいと思います。上記の様に書いてしまいましたが、住む所は子育てを中心に考え決めると思います。近い所で何でも出来る（買い物、子の遊び場等）長瀬は買い物（スーパー）は出来ます。ただ、子育ての中でも自然との関係、その中で遊ばせる所がありません。またあれば同じ状況の人達問題の話し合いの場にも出来るようになると思います。もしかしたら人口問題も解決するかも、そういう所をお願いします。</p>
<p>全ての面において改善をしてほしい。もっと危機感を持ってほしい。</p>
<p>防災無線とラジオの凍結。災害時家では、危険が聞こえない。</p>
<p>子どもが少なくなっているの、若い子どもを産んで育てる 世代が長瀬に住みたいと思うようなまちづくりをしてもらいたいです。</p>
<p>何度でも行ってみたい。観光地として長瀬を宣伝してもらいたい</p>
<p>自分を含め、まわりには40才以上の未婚の人が多います。そんな人達が気軽に参加できる婚活パーティーが必要で、社会福祉協議会主催のパーティーでは、年齢層が若すぎる気がします。（参加した感想）世話好きのおばさんのような人が必要かもしれないですね。人口は増さないと。</p>
<p>自然公園があると良いと思います。</p>
<p>子育て家族が増えるように住宅や宅地の確保をしていただきたいです。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・老人福祉センターのようところが長瀬にはない。近隣の市町村には大抵あるのに ・プールは何かならないのですか？
<p>危機管理</p>
<p>高冷化や有害鳥獣のため、耕作放棄地が増加しており これを有効活用していく施策が必要ではないか</p>
<p>議員や役所が頑張っても住民の意識が変わらないかぎり人口減少に歯止めがからないと思う。田舎はどこもおなじだけど、ご多分にもらず長瀬も閉鎖的。他から引っ越して来た人が以前言っていたのが「よそから来た人間には住みにくい町だそうです。更に子どもが近くに住んでほしいなら勉強させてはダメとまで言われる始末。二小も児童数減少なのに残す意味がる？統廃合を検討すべきでは？学習環境が悪すぎると思う。老人子どもが自然に集まれる施設等にしたい方がいい。昔から二小は同じ人間関係が6年間続いたためイジメが多かった。</p>
<p>長瀬町の15年後、39年後の人口推計をどうみるか。出生率によっては大きな幅が生じます。地方創生、総合戦略で議論されているでしょうが、ある自治体では 高校生から高齢者までの「百人会議」を始め、提起されたテーマごとの介護、ワークショップを通して課題を共有して快活策を導き出しているそうです。町のあり方について、衆知して解決策を導き出しているそうです。町のあり方について、衆知を集め身の丈にあった施策をまとめて合意できるか全てを行政の仕事とするのではなく 企業や住民組織が担っていけるかで答がみえてくる感じがする</p>
<p>産婦人科が近くになく これから出産をする若い世代にはとても住みいと思います</p>

人口問題において 公営住宅や新規の住宅用地整備により 新居を求めて若い家族が集まる 子育て支援の充実、例えば誠吾1年間オムツの支給または粉ミルクの支給等
観光に力をいれないとしたら、観光客も楽しめる少し広めの公園ができるとよいと思います。広い芝生広場や小さい子ども向けの遊具などがあると家族連れの観光客も増える気がします。地元の子ども達も車の往来を機にせず遊べる広場の存在はとても有難いです。人口減少は早急に対策ととるべきと考えます。税収減少により、インフラレベルが下がり、将来住みにくい状況は目に見えています。そうなるとうまます若い世代の流出は増えてしまうでしょう。高齢者も大切ですが、若い世代が住みやすい住環境を作る事も大切だと思います。
問23 15、その他 記入と関連 企業誘致などで若者の働く場所確保する。結婚し子育て(易い環境)若者の意見を取り上げ魅力ある住み良いまちづくりなどへるながって行くのでは?
各ジャンル(農業・工業・商業 観光協会・民・官等)がもう少しまとまり、町全体が一団となっている町(皆野町は上手にまとまってみえる)になってほしいなと思います。観光面でも、環境は良い場所ですので、各々がスタンドプレイではなく、まずまとまっていけば、住みやすく、お客様がリピートしてくれる長瀬作りが出来るのでは?観光協会も会費が高すぎて、やめざるを得ない人が居る様です。私も思います。会員から集めようとするのではなく、観光で収入を増やすべを考えて下さい。住み良い・観光地としての長瀬作りに今後も協力していきたいと思います。小学校は、統合して、遠方の人には、バスを出して登下校を助けては?人件費や管理費は、1校にした方が減るし、その分、先生や教育の質を高めて下さい。
長瀬町の通勤圏内に若者の雇用を確保できるような政策やまちづくりを進めてほしい。長瀬町に産婦人科病院を作ってほしい。
(1) 秩父市との合併はできないか、皆野との合併は不問となったが、小さい町で将来やっていけるか、今後も検討し他との合併をする必要がある (2) アンケートの結果をまとめたものを知りたい
空き家対策と害獣対策など充実してほしい
子どもを育てるには良い所だと思って家を建てました。実際、良かったと思っています。自然の博物館や河原で遊び、近所のお年寄の方々も子どもを連れていと話しかけて下さったり、暖かい目で見守ってくれました。都会の「子どもの声が騒音」というニュースが信じられません。良く「子どもの声が聞こえないと寂しくて張り合いが無い。」と年配の方々にとって頂いていたからです。折角女性首長になられたのですから、男性目線で内「子育てしやすい、子どもの教育に良い」まちづくりをしてほしいと思います。おのずと若い人の転入が増えれば少子化・人口問題も好転する筈です。但し、現在の教育委員会については再考を希望します。人事か方針が分かりませんが子どもよりも保身ばかり目立ちます。
川鶴対策
自然の景観が気に入って 観光客から町民になりたい(住みたい)と思う人は多い。でも住んでみると閉鎖的な親族頼りの地域性にとけこめないのが実情です。町外から転居する人にも、ウエルカムの寛容な施策を期待します。

井戸地区には中郷区に「いこいの広場」があり ミニ公園として子ども達の利用も多い。子育てのため、この公園を目当てに転居して来た人もいる位である。しかし、最近 スベリ台、鉄棒等が撤去され、早急に復元してほしいという声の子育て中の親達から強く出ている。(ブランコだけが残されている実情) 子育て支援を重要課題として位置づけている町として、早急な対応をお願いしたい。
・子どもの教育に力を入れてほしい。・気軽に誰でも参加でき(地域を拠点に)るような、健康活動(ラジオ体操など)を町ぐるみで推進してほしい。
出産した時、町内に産婦人科がないので、出来れば町内にあったら良いです。
全て企業誘致。働く場所があれば人口は増えるし税収もアップするし、生活が良くなる。何しろ何もしてない町会議員が多すぎる。金をドブに捨てるような金
観光の町とするなら、事業者が重要で町内で仕事出来る所を作る事。道の駅など無料の駐車場ないのはどのようなものか？
町外の若者が長瀬町に移住しやすいように、空いている土地をお知らせして呼びこむ必要があると思う。
人口増加対策を積極的に進める。地籍調査を実施する。
人口減→施策の一つとして 社協が頑張っている婚活、成果がある様ですが、長瀬町の人が応募していない様です。残念です。私の地域も空家が目立ちますが、長瀬に住みたいと思う若者達(夫婦)に提供し、リホーム資金の援助をすとか、どうでしょう！
子どもを、働きながら、育てるのは大変です。子どもを預けられる場所があるのはありがたいと思います。6年生まで預けられたら助かると思います。
今後も、総務省の発表にあるように、町村の9割で人口は減少、東京圏への一極集中が進むと思われる。少子化対策と地方創生に向けた取り組みが急務である。現代の若者は「個」の時間を大切にする傾向があるという。大人も子どもも昔のように関わるのが苦手になっている。長瀬もずいぶん前から町民体育大会も盆踊りも消えた。私自身何十年も住んでいるものの、ご近所以外はあまり知らない。老人会の方は頑張っているが、その後はない。40~50代のパワーが見えない。新しい施策もいいが、過去によいものもあったのでは、、
駅の近くに図書館がほしい。テスト前になると寄居の図書館へ行って勉強しますが、いっぱい席が空いてないので帰って来ることもあります。テスト前になると高校生が他市町へ行って勉強しているのを知っていますか？図書館利用者があんなにたくさんいると言うことを知っていますか？
子育て支援の強化を希望します。何かと保健指導が足りなかったです。(心細い事がありましたので)
独身の人が多いので、結婚してほしいです。30代40代の方に考えてもらいたいです。
独身者も多いので、出会いの場ができれば諸問題の解決に少しでも近づくのでは。
人口流入のために①空家、休耕地活用を町の政策として取り組み ②観光に特化した長瀬町にする。

<p>若者を残すために何をしたら良いかが答えになり、今後取り組む必要がある。今何もしないと長瀬町の人口減は変わらないだろう。買い物、病院、仕事が町外でしている人が多い。大学進学で県南、東京へ行くと、そのまま就職の流れは変わらない。</p>
<p>婚期にはすべての人が結婚出来ると良いと思います。</p>
<p>約20年、来てから初めから水道でなく山水を引いて洗いと風呂、トイレはのみ水は横瀬にいる娘の所にもらい水を月2回位流して居ます。◎水道水が通っていたら住みやすいのです。長瀬の川のそばに住んで居ますが景色は良いのです。よろしくお願ひします。</p>
<p>結婚相談員の増員。今後の婚約率の増加を強く希望しています。以上です、よろしくお願ひします。</p>
<p>小学校1つにしてほしい。第二小学校は子どもの数が少ない。保育園で、感染力の強い病気が流行しやすく不安。もう少しきちんと衛生管理をしてほしい。(高砂保育園)</p>
<p>①本野土地区にある武野神社から年末年始はじめ、1年間に数度「花火」(爆音)が打ち上げられ、騒音として悩まれているので、町として神社の宮司に対し、回数を減らすなど改善を要望いただきたい。 ②武野神社境内に建造されている「教育勅語」の撤去について一少し長文になるので別紙として同封します。</p>
<p>小学校の統一化、第一第二小学校を統一して教育面を充実してほしいです。今後子どもが少なくなるため。</p>
<p>「問11」について、各分野ごとに細かく分かれています、それぞれに町がどのような取り組みをしているのか、町民側としては判断しづらく答えられません。</p>
<p>町政が不親切(一部)。長瀬に移り住みたい人への情報が悪い 本当の意味での環境整備</p>
<p>少子高齢化は避けられず、「地方消滅」など不安な言葉も出て来ています。広域行政に向けた道筋を計画的に検討し、町民の理解や意見を求めていくことが大切だと思います。町の活性化を図るための特設の部署を立ち上げてはいかがでしょうか?(たて割を越えた意味で)。「長瀬」という地名はマスコミ等でも取り上げられることが多く、知名度はかなりのものだと思います。しかし、テレビ等で見るのは個人経営の商店、店舗がほとんどだと感じています。熊谷市の「雪くま」等のように、地域限定の魅力をアピールできる商品、食品の開発、普及があるといいのでは、と思います。(秩父地域全体で共通することが多いので、難しいこととは思いますが、、、)ハードルは高い方のだとは思いますが、近隣市町村の施策(小鹿野町など)も参考になると感じています。町内周遊のバス(ワゴン車)の運行は検討の余地があると思います、(横瀬町のブコーさん号などが例)町内の公立学校(一小、二小、中学)の維持は大丈夫でしょうか?中、長期的な計画のもと、町民理解、意見を求めていくことが必要だと思います。町内での出産、子育て等の支援やふるさと納税など、検討したり、アピールすることも大切だと思います。観光客の方が増えてきてると感じます(ハイカーなど)が、交通面で安全とは言い難いです。整備しアピールし、資源化していくべきです。</p>
<p>出産しても、その後働く所が少なく、子どもを預かってくれる所が少ない。若い人からは給料が少ないので子どもも思うように育てられないとのこと。</p>

<p>子どもが遊べる公園（すべり台などの遊具）があまりなかったので、道行寺まで行った事がありました。近所に遊べる所があったら良いと思われます！</p>
<p>桜新道の改良→県内でもレベルの高い桜の名所である桜新道の整備と道幅等の改良！！道の駅ながとろの新設→宝登山神社鳥居に道の駅ながとろを仮置するよう要望する！！（温泉の掘削も！！）</p>
<p>子どもいても安心して働ける様な対策してほしい。</p>
<p>この町に住んでみたいと思う様なまちづくり、子共から高齢者まで遊べる様な誰でも寄れる大きな道の駅（場所確保）尚、元気な高齢者は助け合いの精神で、高齢者同士助け合う。認知症になっても自宅で生活できる様な、まちづくり、よろしくをお願いします。</p>
<p>特産品を増やし、観光地としての長瀬町をもっとアピールする必要がある。</p>
<p>税金も必要な事ですが、すべての事にお金がかかります。町としての援助がこれからはすごく大切になると思います。</p>
<p>今現在、小学校では児童減少のため、低学年での下校がなかなかスムーズにっていないのが現実です。親が迎えに行くなど対策をとっていますが、働いているお母様も多く、いつまでこの様なことが続くのでしょうか？</p>
<p>広い自然を生かした公園があるといい！！山梨の愛宕山公園はすばらしい。</p>
<p>近い将来、皆野町とガッペイすることです。</p>
<p>長瀬町の取り組み、、、どちらとも云えないに多く〇を付けましたが、わからない部分がたくさんあり、他の部分に〇が付けられず</p>
<p>アンケートの中にも有りましたが、町政は町民の声を十分に反映していくための検討会の場を設け、議会の内容を明確に報告していく義務が有ると思います。</p>
<p>高齢になるにつれ農地を管理することに不安を感じます。農振農用地についての改正を検討してほしい。</p>
<p>若い人が町内で働くことができるような町であってほしいと思う。</p>
<p>1.雇用を促進させる大切さ。若い人達が他地域へ移らないようするため。2.町の事に関心を持ってもらう働きかけ。議会だよりの発行も大切な事ではないか？（他町村はほとんど発行しています）。3.ながとろ観光大使になった今井華ちゃんにも協力頂き、色々お手伝いして頂くのも良いと思います。</p>
<p>子ども達が、安心して遊べる公園がない。また、商工業の少ない町は、就職が無いので、東京及近郊に就職してい、子ども達が、家にのこらない。そのために活気なく、魅力の無い町になってしまう。「町民との話し合いの場も少ない」（町議まかせではこまる）</p>

<p>8/16（日）秩父の帰り、皆野の道の駅に買い物に寄ったところ、私の車、1台も置けないほど混んでおりました。以前は農協に小さな売店がありましたが、あれも今年4月頃になくなりとも残念です。長瀬には広い適当な土地がないのかなとも思うのですが、私は大部前になりますが、道の駅を矢那瀬（今はトップの工場になっているところ）に造るといいのではないかと思ったことがありました。矢那瀬の住民は町はずれで疎外されていると思っていると聞いた事がありました。それも少しは解消出来るのでは。と。とにかく当町は財政が厳しいのでいろいろな事、実現はむずかしいのかもしれませんが。公園がほしいという事は30年前（長男が生まれた頃）から声にして来ましたが、今だに実現していません。（東京都には4800カ所もの公園があるとの事（平成11年10月4日東京新聞より）私も後期高齢者に近づきつつある現在には町政には余り期待していません。</p>
<p>産科、運動公園</p>
<p>現在は運転できて10年後は無理、そんな時バスや駅があれば安心だと思います。</p>
<p>近くに職場が少ないので人口問題が解消しない、町も活性しない。</p>
<p>子どもの数が、減少してきており、通学班のへん成や、PTA 役員の負担等が、増加してきているため、小学校の統合や、支部の区割りの見直しを考えてほしい。</p>
<p>女性の地位の向上は良いが、女性としての役割を考えてほしい</p>
<p>人口問題を考えると、これからも住み続けたいと思える長瀬町でなくては！！と思います。仕事の面で毎朝、140号線が大渋滞で大変困っています。道路整備を進めていただいている様ですが、大至急、道路整備（渋滞解消）をお願いしたいです。</p>
<p>若者が定住できるように住宅や子育てにメリットをもたせる事ができれば色々な問題解消となる。今すぐにでも力を入れるべきである。</p>
<p>若い人が町を離れないでほしい 子どもの声が聞きたい</p>
<p>都会からの移住者を増やすために、古民家などを住める様にして、貸し出す。工場を導入して、若者を長瀬町から流出させない様にした方が良くと思います。</p>
<p>人口減少は全国的な傾向とはいえ、未来を担う子ども達や若者がいなくては活力ある長瀬町には発展しないと思います。早急に対策にのり出し知恵を出し合い進めて行くべきと考えます。 ・分譲マンションを建て他地域から人を呼び集める ・転入者には歓迎の特典など考えては ・休耕畑などにより一増の活用 ・町の名産品を考え体験出来る場所などふやす。（そばうち体験、コンニャク作り体験など） ・町の長所をもっとPRする。</p>
<p>身近に産婦人科があり出産できれば、子どもを出産する人も多くなるのでは、、、少しの事でも住民のSOSを真剣に聞き、直ちに改善できる様にして頂きたい。</p>
<p>江戸時代、3200万（日本の）人位の人口であり、自然災害を考えたらゆるやかな人口減少はやもえないと考えます。大雨、浅間山のフン火等の自然災害のことを考えるともっと食糧の確保を心配すべきです。</p>
<p>・長瀬町の中心ばかり栄えているのでは、、、？ ・車に乗れるうちは良いが、乗れなくなってからは何をするのに不便です。（店は遠いし、役場、金融機関、局など遠い。</p>

<p>7ページに書いたこと、都会ではできないが田舎だからできることをすすめる。もっとも駅の近くに老人ホームなんてことはいただけない配置だと思う。もっと土地利用について町のリーダーシップが必要ではないか。※このアンケートも本当に役場で企画し集計するのですか？コンサルタント会社に丸投げなんてことはごめんですよ！</p>
<p>婚活、母親に対する出産税支給。</p>
<p>財政面から、他町村との合併は先送りするべきでなく、地理的財政的に寄居町が一番適している。観光客、土木、業者向けの事業をやっている場合ではない。</p>
<p>第二小学校に通学する子ども達のために樋口駅から波久札駅のあいだに駅を設置してもらいたい、子どもが誘拐されたり、殺害されたり事件の多いので、できればスクールバスを出して第一小学校と第二小学校を統合する。</p>
<p>子育て世代が安心して暮らせるまちづくり、民間の力を使った住居環境整備のためのルールづくり。子育て世代への住宅補助金制度の充実。</p>
<p>大学進学や、就労の時期になると、どうしても子ども達が町を出てしまう。それは仕方ないとしても、数年経ち、結婚し、子どもを育てる時期に、豊かな自然や、人との交流を求めてまた、若い世代が帰ってきたくなるような、まちづくりをお願いしたい。そのために、渋滞しないで各方面へ行ける道路や、教育環境、雇用環境の整備も必要になってくると思う。</p>
<p>船玉まつりのこと あり方を教えて下さい。長瀬地区内（交通止め区域内）の住民のことも考えて下さい。それぞれの家庭の中には大変な家もあります。病人のいる家もあります。私の家は親はもういませんが大変でしたよ。秩父警察署交通課の対応「まつりの大会会長は町長です、あなた方が選んだ人です、、、」住民のためではない</p>
<p>若い人達に魅力あるまちづくり</p>
<p>若者の結婚出来る生活の安定が得られる事が希望です。</p>
<p>若者が定住できる環境づくり、遊休農地など、雑草だらけになっている土地の危険の解除等</p>
<p>働く場所が無い事が、全ての根源なので、働く場所（シルバー等）の確保が第一。</p>
<p>人口問題、高校を卒業すると長瀬には工場や働く場所が少ないので他の県や町に行ってしまう人が減ってしまっている。もっと長瀬に残ってやりたいと思えるものを作らないと老人ばかり残って活気のない町になってしまう。ふるさと納税をやってみたいと思う様なとびっきりの物もないし、農産物やこれが一押しという物がないので、そういう物をもっと開拓して、秩父の様にアニメなどの名的などになればもっと注目してもらえと思う。</p>
<p>若い世代が減少し、高齢者向けの政策が優遇され、若い世代が不利益を被らないようにしてほしい。高齢世代が若い世代をあてにすると、将来の社会の形成に障ると考えるので、若い世代が、地元で生産性や付加価値の高い仕事ができるようにしてほしい。子育てしやすい環境づくりを重視し、生産年齢人口を増やしてほしい。</p>
<p>障害年金、生涯保護などはもっとしらべた方がよい。障害年金をもらいながら釣りに行ったり贅沢している人がいる、どこもわるいようにみえない。両方もっときちんとしらべた方がよい。</p>

<p>20年前から長瀬に住み、歩道が無く子どもを育てるのにとっても不便な町だと思いました。しかし、ここ最近やっと歩道の整備がされて良かったと思います。長瀬町は「長瀬」という名前に甘えていると思うので、もっと魅力ある町作りに力を入れてほしいと思います。</p>
<p>過疎化対策、高齢者対策、若い世帯が満足できる生活や、就職支援</p>
<p>この頃、子ども達があまり挨拶をしなくなったのはなぜでしょうか？たまたま出会った子どもだけなのか少々気になります。</p>
<p>今までの（観光スポットだらけの）観光地以外で魅力のあるまちづくりに力を入れて住みたいまちNo.1をめざしてほしいです。</p>
<p>道の駅などの拠点づくり。観光の町としてアピールしていく。ファミリーの集客（遊ぶ場所）⇒変形自転車等 例：川本サングリーンパーク ※長瀬町は、遊ぶ場所が無いとの意見が多い。</p>
<p>自転車の通り路があると良い。結婚とは幸福だという事が大人が見本を示してあげないと、今（現代）は離婚する人も多く不幸が目立ってしまい無理かな。</p>
<p>絶対に子どもたちが安心して楽しく遊べる公園がありません。ぜひ、公園を作って頂き、高齢者も集まれる様な公園をぜひ作って頂きたいです。</p>
<p>交通機関を充実させてほしい。現状では、バスも無く、車の運転が出来なければどこにも行けない不便さが際立っている。観光客が利用できる公共施設（自然を生かした散策コースや森の図書館オープンテラスなど）を充実させてほしい。全体的に町内が暗いイメージ。商店の灯かりが無いならせめて、街灯を増やしてほしい。活気が無い。</p>
<p>気軽に行ける公園があればいいと思います。今は孫を皆野やミュージックパークに連れて行き遊び回っています。のびのびと走り回り追いかけてもスッカリするし、無意識のうちに運動にもなります。安心して行ける広い公園が出来る事を望んでいます。</p>
<p>若者が働く所がないため、他県なり都会に行き出ていく人が多い。もっと働けるような場所を考えてほしい。</p>
<p>孫が遊びに来て遊ばせる場所・施設が無い。</p>
<p>現在の町議の人員ですが、もう少し減らしても良いのでは、、、もし減らすことが大変なら行政区長等も兼務してもらったら、、、。行政のやり方を再考しないと連絡係がいなくなると思います。</p>
<p>現在結婚しない若者が多い。町内外を含め多いため、多方面にわたり繊細に働きかけをしたらと思います。（特に民生委員の方の活用）</p>
<p>皆野町と比べて、町民へのサービス？が違いすぎる！長瀬に住んで、損をしている様な気がする。</p>
<p>生活の基盤となる働き場所。子育てにかかわる環境。町民の負担を極力抑える財政。高齢者等、安心できる環境。災害に強く事件、事故の無い安心出来るまちづくり。町議会を土日祝年一〇でも入れれば町民の多くが傍聴可能に。</p>

我が家の長男家族は都内に住んでおります。孫が幼稚園に入園する時に長瀬へ戻る事を検討しましたが子育ての環境が整って無い事と息子の職業の無い事で都内で子育てをと決めました。ちなみに孫は三人おります。いつの日か長瀬へ戻って来ます。なぜなら、長瀬大好きです。宝登山神社で三人とも七五三の御祝いをしました。
結婚できない男子がおりますが、少子化のためにも早めに結婚させてあげたいです。
岩畳、宝登山神社、桜
住民にとっても、外来者（観光客）にとっても居心地の良い町にするため、長期に計画的に町民全体で努力する体制をつくるような町制を期待します。
未婚の青年男女が自由に参加する青年団を組織してほしいと思います。
公園を計画されているようですが、一部の人達が利用する場所ではなく、赤ちゃんから年を重ねた人まで誰もが気軽に利用できるようにしてほしいです。シルバーの方は頼まれた仕事をするだけだと思いますが、除草剤の撒布はどのような薬を使用されているか分からないので心配しています。近隣には霧のようにいだけと考えられているかもしれませんが、花の色は変わりますし、木も枯れます。食べ頃の物がある時などは心配で食べられなくなります。洗濯物を乾かして仕事に出してしまえば気づくこともないのでキケンだと感じています。頼まれた受付で隣接するご近所に前もって連絡するとか注意を促してほしいのですが、、お伝え、お願い致します。
財政が苦しい町政において、町民にとってすべき対策を町民の意見を聞いて行ってほしいと思っている。
結婚相談所があればよい
日用品の買い物、病院通院等巡回用コミュニティーバスの運行を望みます
以前にも公園を作ってほしいと希望しましたが、いまだに実現されていません。公園などがあればそのような場所で顔見知りになり、長瀬町にどんな方が住んでいるのか分かります。
新婚が住める住宅を作り、そこに補助金を加え何年居たらいくらもらえる、または、時間外保育や休日保育などの施設など、若い人や子どもを中心に考えないと、今の町のままだら町外に出ていく人も増えると思う。
私が住んでいる所は、自然は豊かで春夏秋冬を感じられ荒川の川の流れる音はしますが、土地が広いので静かに生活が送れています。穏やかにいられます。やはり長瀬にも大きな会社が出き、そこで働く若い人達に住んでいただき、結婚をしてもらいそして子ども達が大きくなり、またこの土地で生活してもらえれば人口が少しずつ増えて行くと思います。
子どもの遊ぶ場所、環境施設、不足していると思います。
桜新道（長瀬～上長瀬）スピードを出して走る車が多い。人が歩いていてもスピードを落とさない！指定車両禁止もしくは一方通行とかにしてほしいです。危ない！！早急にお願いします。道路を直すのではなく、自然はそのまま！大雪で壊れた建物でしょうか？だいぶ目立ちます。台風などで廃材など飛んできそうで危険！早く片付けて下さい。

<p>人口問題では秩父をはじめ近郊では、就職先が無いので高校や大学を卒業すると若者が他の県へ行ってしまう。若い人向きの就職先があったらと思います。少子化では、上記同様と思います。結婚しても他県へ行ってしまいます。教育では長瀬町の第1と第2小学校の統合を考えるべきだと思います。色んな性格の子ども同士のつながりが出来るとと思います。教育の充実にも結び付くのではと思います。空き家対策を行って頂く。</p>
<p>特にない</p>
<p>若者の町離れ。子どもの少子化。道路の安全性。お金を長瀬町に落としたいくなるようなショッピングセンター、映画館、健康施設。</p>
<p>近くにもお子様が少なくと言うより、いなくなりました。成人した地域の子どもたちはなぜ長瀬に住まず家から遠方に行かれてしまうのか。現在住んでいる方へのアンケートばかりでなく別の所に住んでしまっている若い方々にも伺ってみるのはいかがですか。生まれて教育も受けたこの育ったところをあとにするには、多くの理由があると思います。それを知るためにも…</p>
<p>今のままでは、将来に何の希望もないです。これから結婚し、子育てをする世代が住みたいと感じる町になってほしいです。田跡工、雨の日などいつでも自由に子どもが遊べる屋内施設。かやの木幼稚園が今年度で閉園するので町で借りて児童センターにするなどの工夫してほしい。地理的にも町の中央に近いので良いと思う。小学校も統合して良いと思います。場所は1、小の所でもよい。2、小学区の子がバス通学になるが、登下校の心配が減るので、人口の少ない矢那瀬や岩田にも若い人が住み着くと思います。商店街の近くばかりお金をかけている気がします。広い土地のある僻地にこそ若者を呼ぶチャンスが眠っているのもったいない。観光客を呼ぶより、定住者を呼ぶ政策を！！（特に若者）税収が増えれば町は自然と豊かになると思います。</p>
<p>花の長瀬と歌われている様に桜の時期のライトアップ無灯火。夜の長瀬はひっそりと観光地とも思えぬ静けさが残念！桜の時期のみ桜新道の大型車の規制乗り入れ禁止等桜の木を守り歩く方々の交通安全面も考慮してはいかがでしょうかと思う。</p>
<p>最大の問題は「人口が減っていく事」これをどれくらいゆっくりしたペースにするかが行政の能力！</p>
<p>長瀬町は自然公園法などで守られていると言われておりますが、居住している人のために荒川で東西に分かれている地区をもう少し行き来しやすい様、長瀬、井戸間を結ぶ橋がほしいと思っています。外景を崩さぬ様な遊歩道でも良いので考えてほしいです。</p>
<p>人口減少問題については、出産、子育て支援策に重点的に取り組むことにより若者が暮らしやすい環境づくりをされたい。</p>
<p>安心して子どもを預けて働けるようにしてほしいです。長時間保育ではなく、預けられる時間帯を広げてほしいと思います。働きたくないのではなく働けない人が多いのではないのでしょうか。子育ても仕事も安心して出来る町になってほしい。観光地なので土日休日の公共の保育所、児童保育があればと思っています。</p>
<p>私の住んでいる所は急な坂があります。今は大丈夫ですがあと何年後は歩いてゴミ出し、買い物など心配です。</p>

<p>子どもがほしいと思っても、生活が大変になるからとどんどん少子化になっています。安心して子育て出来る環境になればと思います。</p>
<p>職場を作る。税金を引き下げる。</p>
<p>天然力キ氷の特産品を町営にし、旧新井家住宅内で（資料館）営業したらいかがでしょうか。</p>
<p>町議員に期待するのみ。頑張って働いて下さい。町民よりのお願いです。</p>
<p>観光の町として町は重点を置いている様だが、一般町民としては町で多額の税金を投入しているにも関わらず観光での税収が上がっていないのではないかと！また、駐車場の少ない事による路上駐車増加、また川原にはバーベキューやキャンプ後のゴミ放置等一般町民に多大な迷惑が掛かっている事を観光に係っている人は認識し、対策を考えてもらいたい。自然豊かな景観を守るためパトロール等必要ではないでしょうか。</p>
<p>秩父で出産するには産院が少なく人数の制限があるとか聞きました。長瀬町では無理でも近くに産院が無くて孫の出産に困っています。長瀬町の観光ももっと若い人が集まれる何か出来ると良いと思います。</p>
<p>ゴミの袋、区費の中からの宝登山神社への強制献金などなど摩訶不思議な事多すぎ。まーどこの市町村でもあることなんだろうが…</p>
<p>町営、県営住宅の整備。若い人に住んでもらえる環境作り</p>
<p>人口の減少を防ぐため、婚活を推進してほしい。</p>
<p>子どもの教育環境が整っていれば、若い人達も暮らしたいと思う。空気はいいし、長瀬の良さが理解されていない。</p>
<p>自然環境は良いと思うが、公園として人が集う子どもが安心して遊べる場が無い。町民体育大会など町民が集うこともなくなり活気が無い。観光の店として個人のアイデアや努力で注目されているところもあるが町全体としての方向性・力を入れているところがわからない。</p>
<p>団地をきれいにしてほしい。休閑地を宅地として安く売りだしてほしい。</p>
<p>地域で対応するには限度がある。国へ働き掛けてゆくしかない。今、本当に少子化をどうにかしたいか？人口を増やしたいか？対策を見ても甚だ疑問です。日本の教育・食糧政策・情報のコントロールを根本的に見直すべきで、町に出来る事はないと思いますから、他の事に力を使った方が町民のためだと思います。</p>
<p>18才まで医療費が無料化になれば良いなあと思います。</p>
<p>人口問題。今までは、10年以内に7,000人を割るものと思われませんが心配ではありませんがどうしたらと考える気力及び能力がありません。</p>
<p>広報誌で「〇月の出生者数」などの欄を見る際、あまりに少数ですと淋しく悲しくなります。子どもの姿や声が無い町は淋しいものです。結婚・出産は個人の考えによりますが、人口減や少子化は心配な問題です。まずは町内に雇用の場所を確保し、人口増を目指すことが先決かと思われます。人口が増えれば福祉や農林業復興・教育等も充実してくるのではないのでしょうか？</p>

高齢化問題対策として子育てをしたい町にすることが大切だと思います。医療機関を充実させ、空気のきれいな田舎で子育てをする（喘息のお子さんなど）ことを提案する。夏休みに自然体験イベント（泊まり）を実施。

子どもが少なくなり、近所の子どもと遊ぶことが出来にくくなっている昨今、自然に恵まれているこの環境の中、子ども達が（普段は会えない子ども達）が集まりたくなるような楽しい公園、友達と一緒に遊びながら育ててまた親のコミュニティの場になるといいと、お年寄りものんびりできるコーナーもあり、子どもを遊ぶ姿を見て口を出すのではなく空気に世代がさまざまにまじりあい自然に流れていく、そんな広場・公園があるといいですね！町の職員さんがさりげなくいて下さって危険が少しでも会費できれば（これは思いやりとして）嬉しいです。

サイクルロードを作ってほしい（82号線）左側に荒川を見て右側に山々を見て安心してサイクルリングが出来るようにしなければ長瀬の名所の1つになればと思います。

長瀬町は大きい工場がたくさんあるわけでもなし、農林業もそれほど盛んでないと思います。やはり目玉は観光業でしょうか。その観光業も業者まかせが多いのではないのでしょうか。養浩亭のとなりの駐車場などゲート付きにしたため小型車しか入れず台数は減っていると思います。それに長瀬駅前の老人ホームは余計です。駅前を整備し観光客をどんどん呼ぶべきです。そして受け身の観光客誘致ではなく積極的外交誘致をお願いします。

若い人の減少が激しく、高齢化率の上昇具合からしても、この町の将来は明るいとは言えないと思います。将来性が感じられないので、自分の子どもや孫にはこの街を出て行くと言われても全く反対できません。子どもが減らない対策をお願いしたいです。